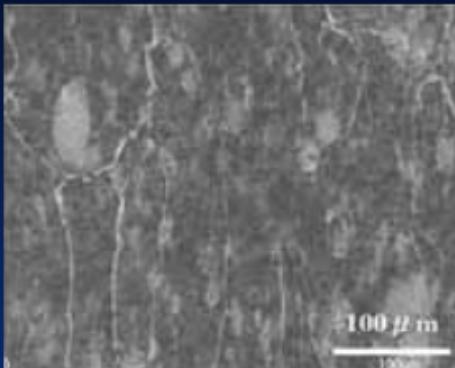


CNTを1本1本分離、均一分散させることの出来る
プロセス・媒体は存在するか?…CNT系複合材料の課題

「均一分散と濡れ」



MWCNT原料の凝集体

アルミニウムの中に均一分散させるためにCNTを細かく碎いても、凝集体が金属の中に点在するだけになる。アルミニウム+CNT複合材を実現するためには、従来法以外の新製法の開発が必要。

分散改良

- ・溶液高速攪拌混合
- ・溶液混合超音波攪拌
- ・強力せん断混合
- その他

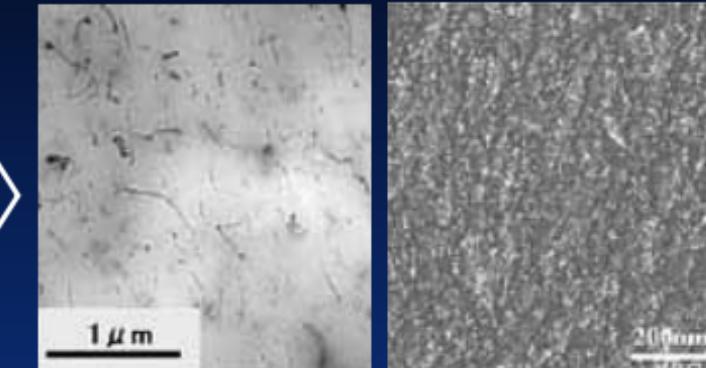


分散改良(数μmの凝集塊)

強力なボールミルや超音波でCNTを細かく碎いてもアルミニウムの中では「海島構造」となる。

弾性混練法による ナノ均一分散

- ・粘性流動制御
- ・フリーラジカル制御(濡れ)
- ・弾性&復元力制御



ナノ均一分散(SEM)

弾性混練法によって得られたナノ均一分散。SMTで拡大して見てもアルミニウムの中でCNTがきれいに分散している様子が分かる。

■特許登録

- ・国内69件以上
- ・海外延べ35件以上
- ・登録率1位(高分子/特許庁)
- ・機能性材料分野1位(IPB)

■特許の特長

- ・基本材料特許
- ・均一分散法を記述
- ・均一分散を数値定義